

南房総市 農道橋梁長寿命化修繕計画



令和7年2月

南房総市 農林水産部 農林水産課

目 次

1. 橋梁長寿命化修繕計画策定の背景と目的	1
2. 南房総市の橋梁の現状	5
3. 南房総市のこれまでの取り組み	6
4. 保全対策の実施項目と流れ	6
5. 橋梁の順位付け	7
(1) 橋梁ランク付け時の各項目	7
(2) 各評価項目の重み付け配分	7
(3) 修繕対象橋梁の順位評価一覧表	8
6. 橋梁修繕計画一覧表	9

1. 橋梁長寿命化修繕計画策定の背景と目的

1) 背景

南房総市農林水産部農林水産課が管理する橋梁は全部で4橋あります。今回の計画では全橋梁を対象に修繕計画を行います。対象の4橋は、1996年（平成8年）から2008年（平成20年）にかけて架橋され、現在の橋齢は16～28年です。今後これらの橋梁は高齢化橋梁（橋齢50年以上）となっていきます。

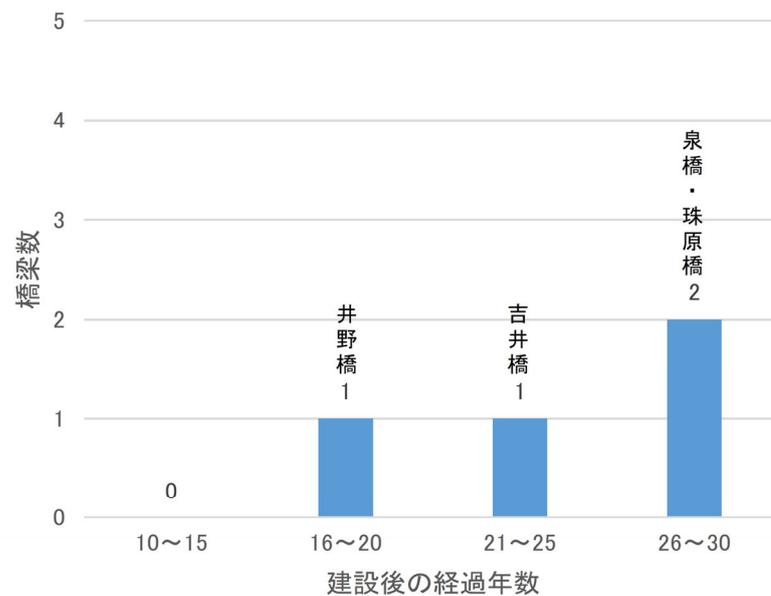


図 1-1. 橋梁の建設後の経過年数

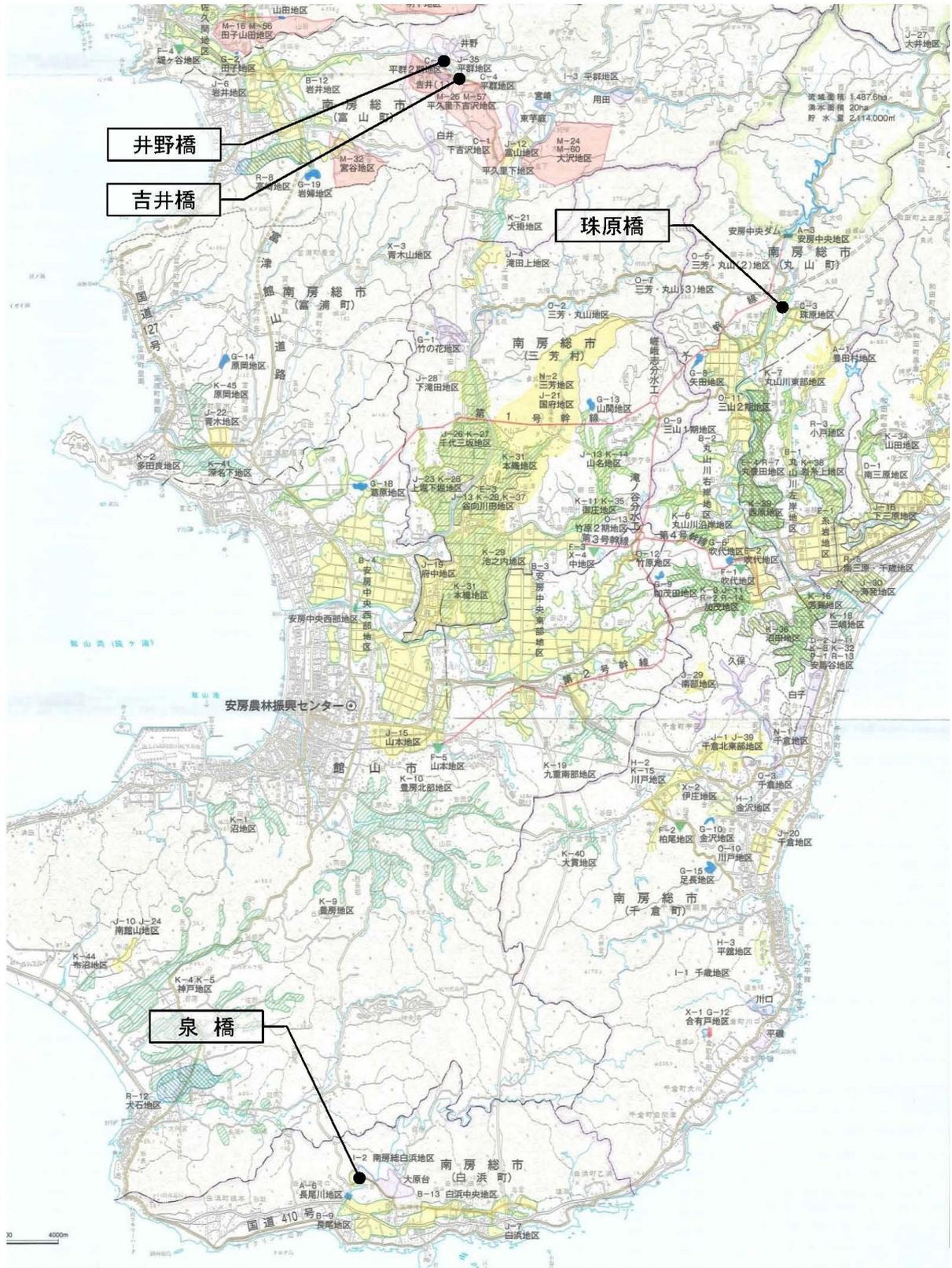
2) 目的

急速な高齢化は、補修による維持管理費が増大し、市の財政を圧迫することや費用不足により対応しきれない、といった懸念が生じることが予想されます。そこで、橋梁長寿命化修繕計画により優先度の高い橋梁を選定し、修繕を計画的に進め、費用の縮減を図ると共に重要な道路ネットワークの安全性・信頼性をこれまで以上に確保します。

計画期間は今後10年間とし、定期点検の結果や修繕状況等を精査し、5年ごとの点検サイクルに合わせて計画の見直しをおこないます。

長寿化修繕計画対象橋梁分布図

南房総市農林水産部農林水産課 管理橋梁：4 橋



長寿命化修繕計画対象橋梁一覧表

対象橋梁一覧表（全 4 橋梁）

対象橋梁一覧表

番号	地区	橋梁名	路線名	橋長	架設年次	共用年次	橋種※	点検年度	点検結果 (健全性)	備考
1	富山	吉井橋	農道平群線	24.0	2002	22	PC	R6	II	
2	富山	井野橋	農道平群線	14.6	2008	16	PC	R6	I	
3	白浜	泉橋	農道白浜線	17.2	1999	25	PC	R6	I	
4	丸山	珠原橋	農道珠原線	32.9	1996	28	PC	R6	I	

※橋は使用材料によって、鋼橋、RC橋（鉄筋コンクリート橋）、PC橋（プレストレストコンクリート橋）等に分類されます。南房総市農林水産部農林水産課が管理する4橋はPC橋です。PC橋は、RC橋（鉄筋コンクリート橋）よりも大きな支間長で使用できる特徴があります。

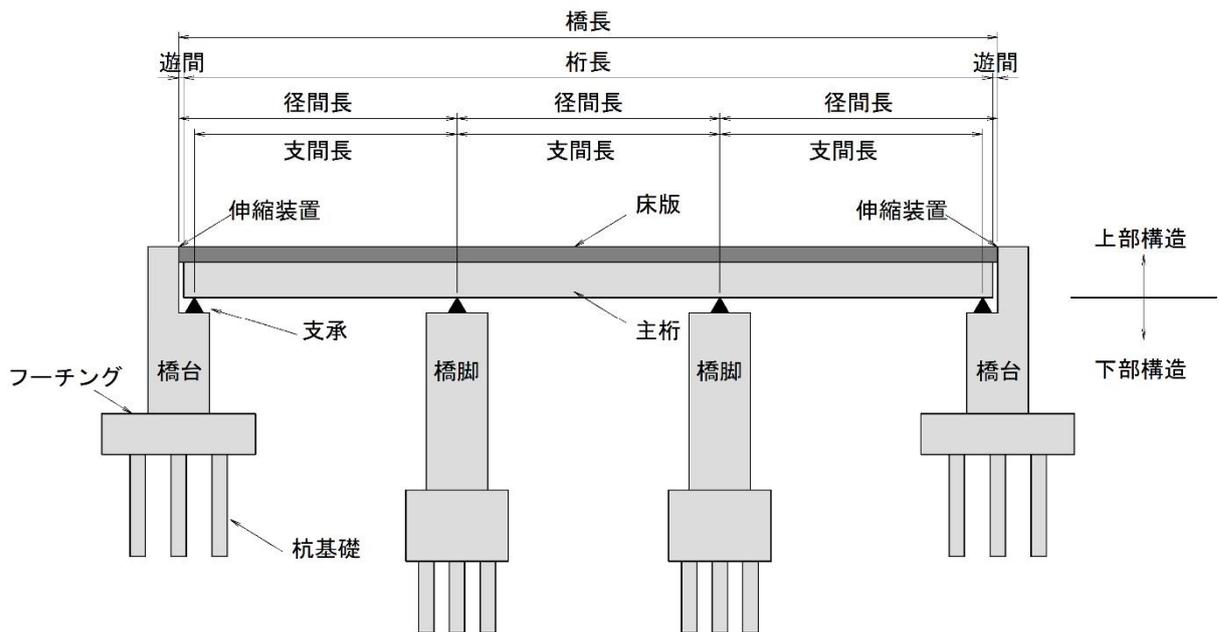


図 1-2. 橋梁部材名称

農林水産課が管理する橋梁について、5年ごとに点検を実施し、橋梁毎に健全性の判定を行っています。

健全性は以下の表 1-2 内の、I～IVの判定に区分されます。

表 1-2. 橋梁点検結果の判定区分と健全性区分

区分		定義
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

道路橋定期点検要領(技術的助言の解説・運用標準) 国土交通省道路局 令和6年3月 P4

2. 南房総市の橋梁の現状

1) 橋齢と今後の推移

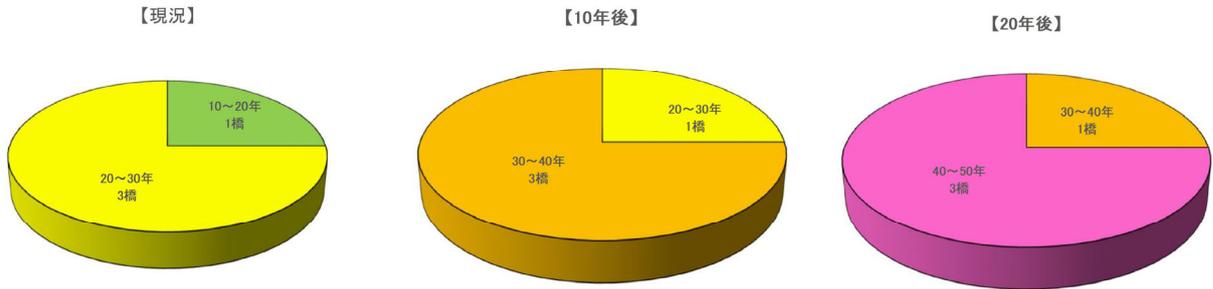


図 2-1. 橋齢分布

高齢橋の目安となる建設後 50 年を超える橋は 20 年後においても 0 橋です。

2) 橋梁諸元の分析

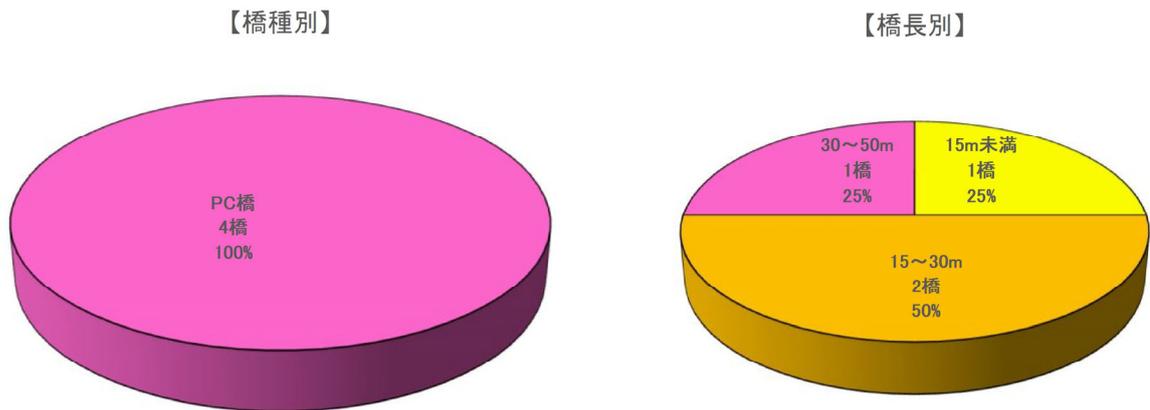


図 2-2. 橋梁諸元グラフ

・対象橋梁を種類別に分類したものを図 2-2 橋種別グラフに示しています。全ての橋梁が PC 橋です。

・図 2-2.橋長別グラフに示す様に、15m未満の橋梁が 1 橋で、15~30m未満の橋梁が 2 橋。30~50m未満の橋梁が 1 橋です。

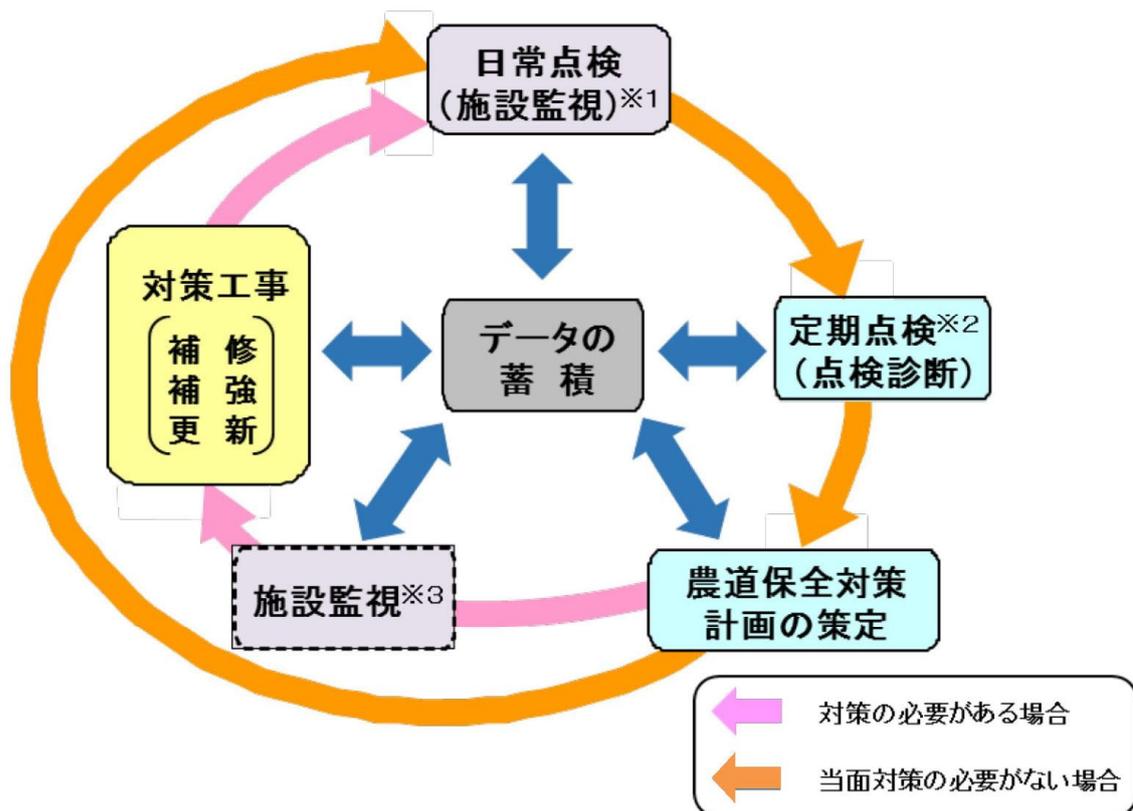
3. 南房総市のこれまでの取り組み

南房総市ではこれまで、高齢化に向かう橋梁を良好な管理の下に末永く利用するため、戦略的な予防保全型修繕を目標として、建設環境部建設課が管理する橋梁を対象として、2012年（平成24年度）に「南房総市橋梁長寿命化修繕計画」をとりまとめました。

今回の修繕計画では農林水産部農林水産課が管理する全橋梁の4橋を対象として修繕計画を取りまとめました。

4. 保全対策の実施項目と流れ

点検結果に基づいて修繕計画を立案・実施し、継続的に橋梁点検を実施することで新たな劣化や損傷の調査と修繕効果の検証、修繕計画の見直しを繰り返しおこなう「PDCAサイクル」による予防保全型の維持管理をおこないます。



※1 日常管理の一環として継続的に行う施設監視(結果は定期点検、農道保全対策計画の策定等に活用)

※2 5年に1回の点検を行うよう努める。

※3 農道保全対策計画に基づき、適期に対策工事を実施するために継続的に行う施設監視

図 3-1. 保全対策の実施項目と流れ

5. 橋梁の順位付け

橋梁の修繕優先順位は以下のように設定しています。

1. III、IV判定橋梁を最優先で対策を行う（対象：0 橋）
2. II判定橋梁を予防保全型修繕に位置付けて順位付けして対策を行う（対象：1 橋）
3. 劣化曲線等による将来予測の結果と定期点検結果を照らし合せ、その結果に応じて修繕計画を定期的に見直す。

（5年毎の点検と修繕の評価により計画の見直しをおこなう）

なお、橋梁の順位付けにあつては、災害時の避難経路確保の観点をはじめ、耐荷性能、第三者被害、耐久性能の観点で点数付けしています。

表 5-1. 橋梁点検結果の判定区分と健全性区分

区分		定義
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

道路橋定期点検要領(技術的助言の解説・運用標準) 国土交通省道路局 令和6年3月 P4

II判定以上の橋梁を修繕の対象とし、その際の橋梁の修繕優先順位は、下記の4項目について区分判定し、その区分ごとの配点をもとに項目別の重み付けを掛け合わせた点数によって決定します。

(1) 橋梁ランク付け時の各項目

- ① 橋梁の重要度判定（避難路、迂回路の有無よりランク付け）
- ② 耐荷性能の観点（建設年次によりランク付け）
- ③ 第三者被害の観点（第三者被害の可能性の有無によりランク付け）
- ④ 耐久性能の観点（点検結果よりランク付け）

(2) 各評価項目の重み付け配分

農林水産課が管理する橋梁4橋は、①～③の項目について、評価点が類似しているため、耐久性に対する観点（5年ごとの点検結果）に重みを置いています。

	重みづけ
①橋梁の重要度判定	20%
②耐荷性能に対する判定	20%
③第三者被害の観点	20%
④耐久性に対する観点	40%

(3) 修繕対象橋梁の順位評価一覧表

本年度の定期点検結果で橋梁の健全度がⅡ判定となった吉井橋について最優先で修繕を実施する予定としております。

表 5-2. 橋梁評価点一覧表

橋梁ランク判定	評価項目		①		②		③		④		評価点 合計	ランキン グ
			橋梁重要度		耐荷性能		第三者被害		耐久性			
判定区分毎の配点												
	I		0		0		0		0			
	II		-		25		-		-			
	III		50		50		50		50			
	IV		-		75		-		75			
	V		100		100		100		100			
	評価項目毎の重み付け		20%		20%		20%		40%			
No.	橋梁名	橋の健全度	判定	評価点	判定	評価点	判定	評価点	判定	評価点		
1	吉井橋	Ⅱ	I	0	Ⅲ	10	Ⅲ	10	Ⅲ	20	40	1
2	井野橋	I	I	0	Ⅲ	10	I	0	I	0	10	-
3	泉橋	I	I	0	Ⅲ	10	I	0	I	0	10	-
4	珠原橋	I	I	0	Ⅲ	10	I	0	I	0	10	-

表 5-3. 評価項目の判定指標

①橋梁の重要度判定

判定	配点	判定指標
I	0	緊急輸送道路でなく、橋梁通行止め時の迂回路あり
II	-	-
III	50	緊急輸送道路でなく、橋梁通行止め時の迂回路なし
IV	-	-
V	100	緊急輸送道路である

②耐荷性能の観点

判定	配点	判定指標
I	0	H29道路橋示方書による設計
II	25	H24道路橋示方書による設計
III	50	H8, H14道路橋示方書による設計
IV	75	S46, S55, H2道路橋示方書による設計
V	100	S46道路橋示方書以前の設計

③第三者被害の観点

判定	配点	判定指標
I	0	第三者被害予防措置点検の対象でない
II	-	-
III	50	第三者被害予防措置点検の対象であり、点検の結果、異状なし
IV	-	-
V	100	第三者被害予防措置点検の対象であり、点検の結果、異状あり

④耐久性の観点

判定	配点	判定指標
I	0	I判定。耐久性能に影響する損傷は見られない
II	-	-
III	50	耐久性能に影響するII判定の損傷が見られる
IV	75	耐久性能に影響するIII判定の損傷が見られる
V	100	耐久性能に影響するIV判定の損傷が見られる

6. 橋梁修繕計画一覧表

表 6-1. 橋梁修繕(点検)計画一覧表(10年間:令和7年~16年)

番号	地区	橋梁名	路線名	橋長 (m)	橋齢 (R06 現在)	最新 点検 年度	点検 結果	対策の内容・時期									
								2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)	2027年 (令和9年)	2028年 (令和10年)	2029年 (令和11年)	2030年 (令和12年)	2031年 (令和13年)	2032年 (令和14年)	2033年 (令和15年)	2034年 (令和16年)
1	富山	吉井橋	農道平群線	24.0	22	R6	Ⅱ		設計費	水切り工 目地補修		定期点検					定期点検
2	富山	井野橋	農道平群線	14.6	16	R6	I					定期点検					定期点検
3	白浜	泉橋	農道白浜線	17.2	25	R6	I					定期点検	設計費	表面被覆			定期点検
4	丸山	珠原橋	農道珠原線	32.9	28	R6	I					定期点検					定期点検

修繕対象橋梁位置図



【凡例】● : 健全度[Ⅱ]判定 (1橋)